

## 2 1 防災

### ■消防車両配置状況の推移

各年12月31日現在 単位：台

	総数	水槽車	ポンプ車	化学車	救助 工作車	はしご車	救急車	広報車	指揮車	査察車	原因 調査車	支援車	小型 ポンプ 積載車	ボート トレー ラー	その他
<b>令和4年</b>	<b>25</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
3年	25	5	5	1	1	1	3	2	1	0	1	1	2	1	1
2年	25	5	5	1	1	1	3	2	1	0	1	1	2	1	1
元年	27	5	7	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1
平成30年	27	5	7	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1

資料：消防本部

### ■消防職員・団員配置状況の推移

各年12月31日現在 単位：人

	総数	職員		団員	
		本部	署		(うち女性)
<b>令和4年</b>	<b>211</b>	<b>11</b>	<b>68</b>	<b>132</b>	<b>14</b>
3年	218	11	69	138	16
2年	221	11	73	137	14
元年	221	10	74	137	14
平成30年	227	10	78	139	16

資料：消防本部

■水利施設設置状況

令和4年12月31日現在 単位：基

総 数	総 数 (うち私設)	消 火 栓			防 火 水 槽			
		計 (うち私設)	基準内	基準外	計 (うち私設)	基準内	基準外	
<b>総 数</b>	<b>615 (27)</b>	<b>545 (16)</b>	<b>496</b>	<b>49</b>	<b>70 (11)</b>	<b>57</b>	<b>13</b>	
東支署	オロフレ	1 (1)	-	-	-	1 (1)	1	-
	カルルス町	2	-	-	-	2	1	1
	上登別町	1	-	-	-	1	1	-
	登別温泉町	31 (1)	24	21	3	7 (1)	4	3
	中登別町	22 (4)	16	16	-	6 (4)	6	-
	登別東町	36	33	27	6	3	2	1
	登別本町	19 (1)	16	15	1	3 (1)	3	-
	登別港町	1	-	-	-	1	1	-
	札内町	1	1	-	1	-	-	-
	富浦町	9	8	5	3	1	1	-
本署	新栄町	4	4	3	1	-	-	-
	幸町	10	9	9	-	1	1	-
	千歳町	35 (9)	31 (9)	29	2	4	3	1
	幌別町	28	22	17	5	6	3	3
	来馬町	-	-	-	-	-	-	-
	常盤町	20	20	20	-	-	-	-
	中央町	23	19	18	1	4	3	1
	柏木町	17	17	17	-	-	-	-
	富士町	34	33	33	-	1	1	-
	片倉町	16	14	12	2	2	2	-
	新川町	19	18	16	2	1	1	-
	鉸山町	1	-	-	-	1	-	1
	桜木町	28	28	22	6	-	-	-
	川上町	-	-	-	-	-	-	-
	青葉町	4 (1)	2	2	-	2 (1)	2	-
	緑町	15 (7)	15 (7)	13	2	-	-	-
	大和町	21	19	19	-	2	2	-
	若山町	16	16	16	-	-	-	-
富岸町	5	4	4	-	1	1	-	
鷺別支署	若山町	9 (2)	7	7	-	2 (2)	1	1
	富岸町	18 (1)	15	15	-	3 (1)	2	1
	新生町	34	32	32	-	2	2	-
	栄町	26	25	25	-	1	1	-
	若草町	37	33	32	1	4	4	-
	鷺別町	41	35	27	8	6	6	-
	美園町	30	28	23	5	2	2	-
上鷺別町	1	1	1	-	-	-	-	

※ 大容量防火井戸5基 (登別本町・幌別町・片倉町・富岸町・鷺別町各1基) は含まれていない。

資料：消防本部

※ 《基準内消火栓》 65mm口径を有し、原則として150mm以上の水道管に取り付けられている消火栓。

《基準内防火水槽》 常時貯水量が40t以上の防火水槽。

■火災件数の推移

各年12月31日現在 単位：件

	総数	火元建物						林野	車両	船舶	その他
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発				
令和4年	10	3	1	1	-	1	-	-	3	-	4
3年	20	12	4	-	1	6	1	-	4	-	4
2年	10	5	2	-	1	2	-	-	2	-	3
元年	9	7	3	-	4	-	-	-	1	-	1
平成30年	15	11	5	2	3	1	-	-	1	-	3

資料：消防本部

■原因別火災件数の推移

各年12月31日現在 単位：件

	総数	たばこ	こんろ	ストーブ	ガス バーナー	電気 機器	電動 工具	火遊び	放火	放火の 疑い	その他	不明 調査中
令和4年	10	-	-	1	2	-	1	-	2	-	-	4
3年	20	1	1	2	-	2	-	-	2	-	6	6
2年	10	1	-	2	-	-	-	-	1	-	2	4
元年	9	2	1	1	-	-	-	-	-	-	2	3
平成30年	15	-	1	-	-	3	-	-	2	-	5	4

資料：消防本部

■火災損害状況の推移

各年12月31日現在

	延焼を含む焼損棟数				罹災 世帯数	死者	負傷者	焼損面積			損害額
	全焼	半焼	部分焼	ぼや				建物		林野	
								床面積	表面積		
令和4年	(棟) 1	(棟) 1	(棟) -	(棟) 1	(世帯) 4	(人) -	(人) 1	(㎡) 32	(㎡) -	(7-10) -	(千円) 1,928
3年	(棟) 5	(棟) -	(棟) 3	(棟) 6	(世帯) 7	(人) 2	(人) 4	(㎡) 263	(㎡) 35	(7-10) -	(千円) 31,946
2年	(棟) 4	(棟) -	(棟) 3	(棟) 2	(世帯) 6	(人) -	(人) 1	(㎡) 200	(㎡) 14	(7-10) -	(千円) 11,834
元年	(棟) 3	(棟) 1	(棟) 4	(棟) 1	(世帯) 6	(人) 1	(人) 14	(㎡) 563	(㎡) 8	(7-10) -	(千円) 7,642
平成30年	(棟) 7	(棟) 2	(棟) 5	(棟) 1	(世帯) 12	(人) 1	(人) 3	(㎡) 1,826	(㎡) 87	(7-10) -	(千円) 76,326

※ 令和4年については、未確定部を除いている。

資料：消防本部

■救急車出動件数の推移

各年12月31日現在 単位：件

	総数	救急種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
令和4年	2,313	6	-	1	65	14	3	368	2	24	1,676	154
3年	1,959	13	-	1	72	11	4	297	2	18	1,380	161
2年	1,927	7	-	3	76	15	3	302	6	17	1,333	165
元年	2,236	17	-	-	67	11	4	331	9	23	1,592	182
平成30年	2,329	15	2	-	99	21	4	362	3	27	1,630	166

資料：消防本部

■救急車現場到着時間別出動件数

令和4年12月31日現在 単位：件

	総数	3分未満	3分～5分	5分～10分	10分～20分	20分以上
総数	2,313	5	24	1,443	771	70
急病	1,676	4	18	1,053	563	38
交通事故	65	-	-	31	28	6
一般負傷	368	-	4	240	114	10
その他	204	1	2	119	66	16

資料：消防本部

■救助工作車出動件数の推移

各年12月31日現在 単位：件

	出動数	出動員	救出員	事故種別									
				火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他
				建物	建物以外								
令和4年	33	131	15	0	0	4	2	0	1	16	1	1	8
3年	29	181	15	0	0	6	1	0	0	13	0	0	9
2年	34	305	18	-	-	11	3	0	1	1	-	-	25
元年	27	364	23	-	-	5	2	-	2	-	-	-	25
30年	27	440	21	-	-	5	-	-	-	1	-	-	21

資料：消防本部